



寺だより

平成28年 極楽寺 12月号

お知らせ

年の終わりに心を清める

今年も後ゆすかとなりました。大晦日の夜半には、全国のお寺で鐘の音が響き渡ります。

除夜とは12月31日の大晦日のことをいいます。一年の最後の日罪、けがれを取り除き、心身を清めて新年を迎えるという日本人の古くからの考えが根底にあります。

仏教において、煩惱の根本は三毒(貪り、怒り、愚かさ)であり、煩惱を滅することは難しいです。法然上人は「浄土宗の人は、三心(至誠心、深心、廻向発願心)をよく心得てお念仏すべきです」と述べておられます。**【これについて詳しくお知りなさいたい場合は、五重相伝会の中で御説法を申し上げますので御聴聞下さいませ】**

「雪のうちに 仏のみ名を 唱ふれば つもれる罪ぞ やがて消えぬる」という法然上人の冬のお歌があります。雪が降り積もるように、私達の罪も積もっていきますが、今までの罪を反省の上、再び同じ事を繰返しませんように、お念仏をお称えしたならば阿弥陀さまのお慈悲の光によってだちに消えていくのです。このお歌が思い出されるような雪の夜に除夜の鐘がつかれることもあります。その際にもお念仏をお称えて、煩惱を起ささないようにしたいものです。

皆さんも年の終わりに南無阿弥陀仏とお称えし、煩惱を除いた清らかな心で新年をお迎えください。

年末にあたりこの一年間、菩提寺に御支援、御協力を賜りましたこと誠に有難く厚く御礼申し上げます。来年も相変わらぬようよろしくお願い申し上げます。



修正会のご案内

(一年の平和と人びとの安穏を祈る法要)

新しい年を迎え、健康であることの幸せをかみしめ、みんなで力を合わせ笑顔いっぱい年になりますように「一年の計」は、極楽寺阿弥陀様の前にて念仏申しまよう。

期日 平成29年1月1日(日)

時間 午後2時(法要開始)

場所 極楽寺本堂

皆々様の御来寺お待ちしております。



五重相伝会のご案内

第10回五重相伝を平成29年1月21日(土)から1月25日(木)の午前8時30分(午後9時開始)午後4時30分終了の五日間です。

参加費は昼食代(おやつ含む)として1日1000円です。

五重相伝とは、浄土宗の教えをいただくものとして法然上人の教えを五つの段階に分け、通常5日間をかけて学ぶことで念仏信仰を深めていきます。

五重相伝会は浄土宗の檀信徒の皆様は必ず一度は参加していただきたい法会です。合掌

十夜法要発祥の大本山光明寺

伝承のお念仏



昨年勤められた大本山光明寺の十夜法要の様子。引声阿弥陀経を唱えながら堂内を行道する

前々よりお知らせ致しております。住職が勤めます大本山光明寺御代理導師も後10ヶ月となりました。楽しみのひとつとしてどうぞ今からお檀家様のお参加心にお待ち申し上げます。



平成28年お十夜法要

